

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年9月7日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第35週 2016年 8月 29日 ～

2016年 9月 4日

## インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ							1			1																	1			

## 小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	4									4	1		3											
咽頭結膜熱	5		1				6	1		13			2	3	1		5	2						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5		1		1	2	1	2	3	15				2	1	2		1	3	3		3		
感染性胃腸炎	14	1	13	6	14	8	24	52	23	155	5	22	26	13	15	11	9	7	5	5	7	14	5	11
水痘					4	1		1	3	9					1		2				2	1	1	2
手足口病	1						1	2	1	5			3		1				1					
伝染性紅斑	2									2						1			1					
突発性発疹	5	1			1	1		1	2	11		3	6	2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2	1		1	1			5	4	14		1	6	4			1	1				1		
流行性耳下腺炎	16	2	4	2	14	7	10	3	7	65			1	5	12	9	11	14	6	3	2	2		

関西国際空港利用者の麻しん感染が報道されましたが、全国でも患者報告が相次いでいます。神戸市では今年初めて1件の届出がありました。今年はアジアの国々への渡航歴のある患者の届出が目立ちます。麻疹に感染すると発熱や咳・鼻水・咽頭痛等風邪様の症状が2-3日続き、一度解熱した頃に頬粘膜にコプリック斑が出現します。その後高熱が出現し、特有の発疹が耳の後ろや顔部から、体や手足に広がります。予防接種をしていても抗体価が低い方は、発病することがあり、その時は典型的な症状が完全に揃うわけではありません。上記の様な麻しん症状を疑う方は、必ず医療機関に事前に連絡後受診してください。

## 眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎						1			2	3						1					1			1					

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:0～4歳男(6101)  
中央区○ノロウイルス感染症1例:0～4歳女(6301)  
北 区○カンピロバクター腸炎1例:0～4歳男(6505)  
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)2例:5～9歳男、10代女(6802)  
垂水区○細菌性腸炎3例:性別・年齢不詳(6804)  
西 区○病原性大腸菌感染症1例:20代女(6901)  
西 区○アデノウイルス感染症1例:年齢・性別不詳(6902)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は7人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】  
**神戸市では今年初となる麻しん患者の届出がありました**

【感染症発生動向調査事業実施要綱】  
<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター      2016年9月7日   作成

全数把握対象感染症発生状況（三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	5～9歳	2016年8月19日	2016年8月30日	2016年9月1日	0157 (VT1VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	経口感染 接触感染	
女	30代	2016年8月29日	2016年8月30日	2016年9月1日	0157 (VT1VT2)	便培養法	水様性下痢	接触感染	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2016年8月28日	2016年8月31日	2016年9月1日	/	血液培養法	発熱・菌血症	不明	ワクチン接種歴あり(4回)
男	0～4歳	2016年8月29日	2016年8月29日	2016年8月30日	/	血液培養法	発熱・菌血症 痙攣・意識障害	不明	ワクチン接種歴あり(3回)

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 後天性免疫不全症候群）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	50代	/	2016年8月24日	2016年8月31日	無症候性キャリア	PA法 WesternBlot法	/	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年8月29日	2016年8月30日	2016年8月31日	病原体不明	臨床症状	発熱・痙攣 意識障害	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 麻疹）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	40代	2016年8月25日	2016年8月29日	2016年9月1日	検査診断例 (臨床診断例)	PCR法	発熱・咳 発疹	接触感染	ワクチン接種歴不明

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年9月1日	2016年9月3日	2016年9月5日	/	血液培養法	発熱・全身倦怠感 発疹・点状出血・DIC ショック・髄膜炎・菌血症 多臓器不全	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	70代	不明	2016年9月4日	2016年9月6日	/	血液培養法	ショック 急性呼吸窮迫症候群・軟部組織炎	不明	

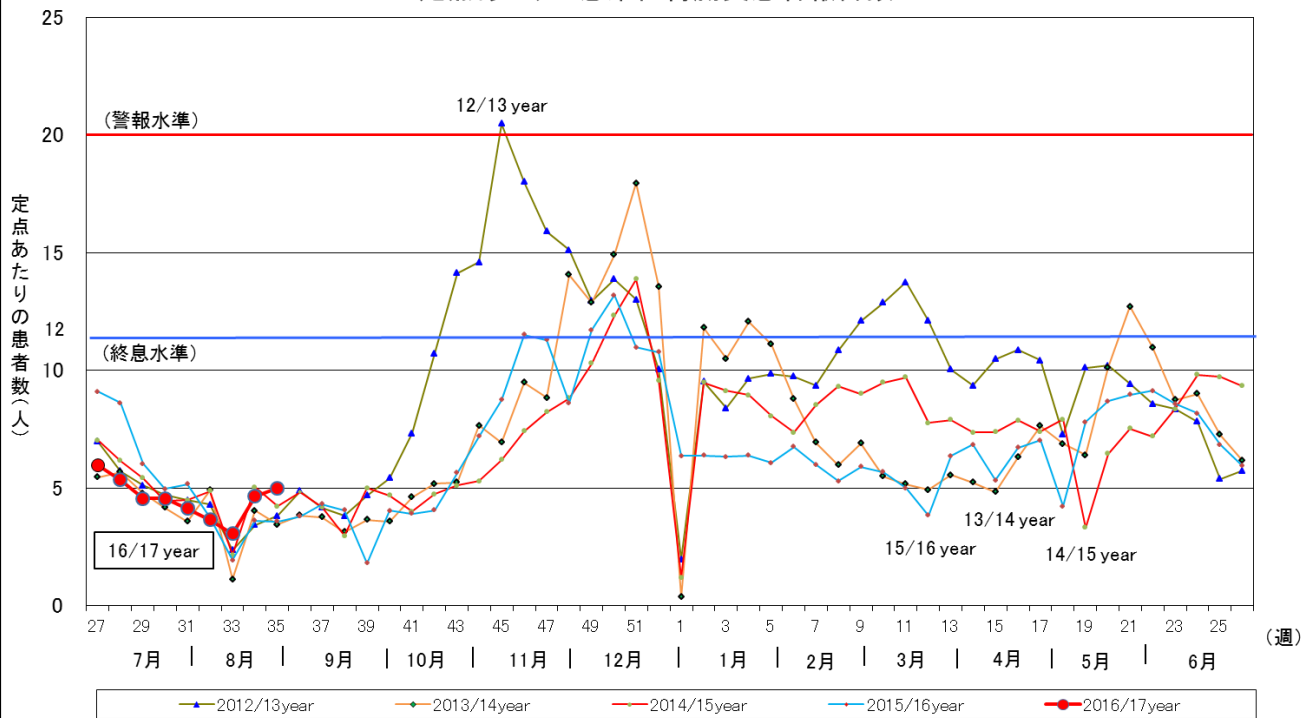
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 梅毒）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	20代	/	2016年3月31日	2016年8月30日	無症候性キャリア	自動化法 TPHA法	/	異性間性的接触	
女	20代	/	2016年8月23日	2016年8月29日	無症候性キャリア	RPRカードテスト TPHA法	/	性的接触	
男	70代	/	2016年9月2日	2016年9月2日	無症候性キャリア	自動化法 TPHA法	/	異性間性的接触	
男	30代	2016年8月25日	2016年9月5日	2016年9月6日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	
男	50代	2016年7月末頃	2016年8月19日	2016年8月24日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA10型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳9ヶ月男児(8/15採取、38℃、手足口病)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	須磨	5歳4ヶ月女児(8/29採取、39.5℃、咽頭結膜熱)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



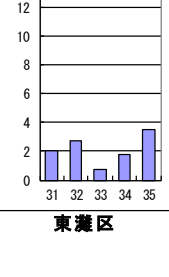
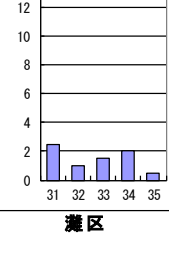
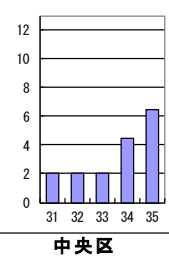
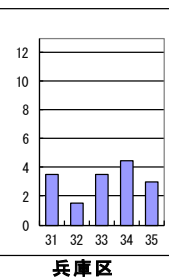
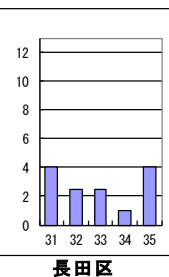
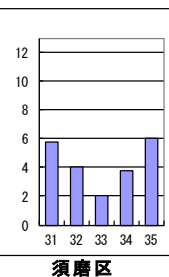
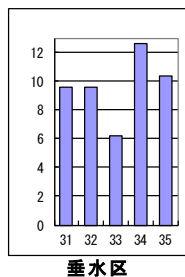
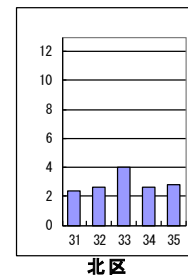
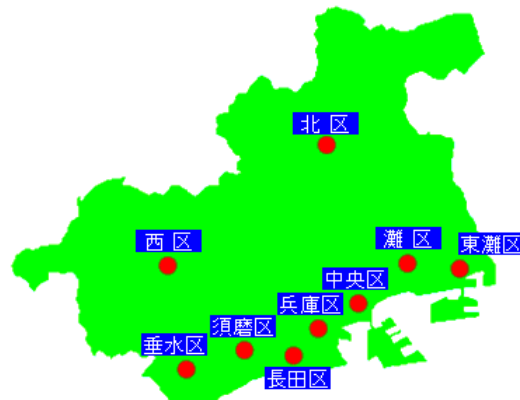
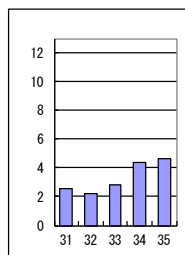
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 31 週 平成28年8月1日

～

第 35 週 平成28年9月4日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。